

厚生省重田定正(同)

同石垣純二(同)

一、體力法準備調査によつて發見せられたる一資料

厚生省古屋芳雄(委員)

公衆衛生院熊澤清志

一、最近の壯丁検査成績の概要

陸軍省鎌田調(委員)

一、陸軍壯丁合格種別と體力法による運動機能検査成績の適合性に就て

厚生省古屋芳雄(同)

厚生省古屋芳雄(同)

同二村良臣

厚生省古屋芳雄(同)

一、體育鍛練の効果に就て

厚生省野津謙(研究員)

一、疫病及腸炎の細菌學的所見

傳染病研究所小島三郎(委員)

一、赤痢、腸炎の細菌免疫接種に臨床的研究

東京市立病院長内田三千太郎(研究員)

一、疫病及腸炎の疫學的所見

公衆衛生院野邊地慶三(委員)

同参考表

厚生省南崎雄七(同)

同館林宣夫(研究員)

一、時局下の乳幼兒保健對策

公衆衛生院齊藤潔(委員)

一、國土計畫と入的資源

厚生省古屋芳雄(委員)

一、國土計畫と入的資源

彙報

公衆衛生院森田外史

同根津美基

一、人口問題に關する新しき數字

人口問題研究所中川友長(委員)

一、重工業と人的資源

企畫院美濃口時次郎(同)

一、輒近工場地帶の性病蔓延狀況について

厚生省大橋政雄(研究員)

一、在鮮四十年の内地人増殖力について

群馬縣衛生課杉野爲次(同)

一、昭和十三年度の資料による内地及朝鮮人口の眞の

增加率について京城帝大水島治夫(委員)

一、在鮮四十年の内地人増殖力について

厚生省古屋芳雄(委員)

一、國土計畫への關聯に於て見たる都市人口の増殖力

に就いて人口問題研究所館穂(研究員)

一、赤痢、腸炎の細菌免疫接種に臨床的研究

東京市立病院長内田三千太郎(研究員)

一、疫病及腸炎の疫學的所見

公衆衛生院野邊地慶三(委員)

一、伊太利の結核保險制度に就て

大阪帝大今村荒男(委員)

一、結核保險の必要性に就て

厚生省佐藤正(委員)

一、賃金問題の生物學的基礎に就て

厚生省大西清次(委員)

一、酒害に就て

厚生省大西清次(委員)

一、農村計畫の確立

一、閉會の辭

日本學術振興会理事渡多野貞夫

帝國農會の農業及農家の安定發展方策その他に關する農林大臣への答申

並附帶建議

帝國農會に於ては農林大臣の諮詢に對し昭和十五年十月二十二—二十五日第三十二回總會を開き之を討議したが、その答申並に之に附帶する建議を擧ぐれば以下の如くである。

農林大臣諮詢第一號

時局に即應し農業及農家の安定發展上採るべき方策如何

答申

國防國家體制下に於ける高度農業生產計畫の完遂は人的資源及物的資源就中農地の合理的配置を基礎とせざるべからず。即ち農地の擴張改良並に農地制度の適正化を圖ると共に分村計畫等農村人口の定住並移動計畫を樹立實行し、此等計畫の進度に應じ適正規模農家の維持創設に努め、健全なる農家を構成の基礎とする農村の再編成を斷行すること極めて緊要なり。

依て時局に即應し農業及農家の安定發展を期する爲には左記を根幹とせる綜合的施策を確立するを適當なりと認む。

(一) 地方別地帶別に適正規模農家の維持創設に努め之を農村構成の中心たらしむる様計畫を樹立する

ヒト

(二) 部落農業團體を整備強化し農業生産計畫並農村計畫實行の基礎組織たらしむること

(三) 単位農村に於ける生産及生活の各種施設に關しては共同化を根幹として綜合的計畫的に整備擴充すること

(四) 工業の適切なる農村配置計畫を包含せる農業並林野地域計畫を確立すること

(五) 物資動員計畫並労務動員計畫をして右の目的達成に十分應ぜしむること

(六) 速に農林國土計畫を確立すること

## II. 農地制度の改善

(一) 農地に關する行政機構を確立すること

(二) 町村農業團體及部落農業團體をして農地配分の適正化に關する管理をなさしめ得る制度を確立すること

(三) 自作農創設維持

(イ) 適正規模農家の趣旨に従ひ自作農創設維持事業を徹底的に擴充強化すること

(ロ) 自作農地の價格算定、資金の融通、償還方法等を定むるに當りては自作農保全を眼目となすべきこと

(ハ) 家產制度等適當なる制度を確立し自作農地の分割乃至喪失を防止すること

(ニ) 耕作を目的とする者以外に對し農地の賣却を抑制すること

(四) 速に地價及小作物その他小作條件を適正化せしむる方途を講ずること

(五) 右各項實現に伴ふ資金融通の爲強力なる特殊機關を設置すること

右答申す

## 農林大臣諸問第二號

現下の肥料需給關係に鑑み肥料消費調整に付系統農會の採るべき方策如何

答申

肥料需給關係の現狀に鑑み主要農產物生産の確保擴充を期する爲系統農會は肥料消費調整に付き左記により之が遂行に邁進するを緊要なりと認む。

記

一、道府縣に於ける農業生産計畫に即應し重點主義により作物別地域別に速に基準施肥量の設定を期すること

二、基準施肥料を基礎とし市町村施肥計畫の樹立實行に遺憾なきを期すること

三、市町村施肥計畫遂行に當りては左の各項に依り市町村農會の活動を期すること

物價の適正を期するは戰時經濟遂行の要諦たり。然るに物價の現狀は著しく跛行的にして就中米價は一般物價に比し甚しく低位に在り爲に食糧增產完遂上支障渺なからず。

仍て政府は速に米價を基準とする一般物價形成に邁進し以て食糧生産の確保並國民生活の安定を期せられんことを要望す。

(イ) 市町村施肥計畫就中配給並に消費計畫を配給者並に消費者に對し周知徹底をしむること

(ロ) 市町村施肥計畫に基き消費者に對し共同購入、共同保管、共同配合、一齊施肥等を實施せしむる

右建議す

食糧生産増強に關する建議

(ハ) 肥料消費調整規則第四條に基き配給者に對し適切なる指圖又は翰旋をなすこと

四、自給肥料改良增產並に施肥改善に關する指導を強化すること

肥料消費調整の徹底を圖る爲政府に於て左記事項を實施せられ度きこと

(一) 配給上支障なき限り單肥配給を擴大し部落配合を擴充すること

(二) 肥料の適期配給を確實ならしむること

(三) 目前の麥肥は增產計畫に即應し萬全の方途を講ずること

(四) 都會に於ける肥料及肥料原料の農村への供給施設を擴充すること

(五) 肥料消費調整に關する指導員の充實を圖ること

右答申す

米價を基準とせる一般物價形成に關する建議

米價を基準とせる一般物價形成に關する建議

食糧問題の根本的解決は結局農業生產力の擴充にあり、配給統制、消費規正及農業統制機構整備等に付一段の強化を圖るべきは勿論なるも食糧の諸政策は擧げ

て農業生産部面に傾注せざるべからざる段階に到達す。

依て政府は速に左記を根幹とする食糧生産増強の方策を確立し食糧問題の根本的解決に直往邁進せられることを要望す。

記

### 一、高度生産計画の確立

(一)内外地を通じ主要食糧の絶対必要量を確保しつき長期生産計画を確立すること

(二)肥料其他農用資材の供給を嚴格に生産計画と繋繫せしむること

(三)農業労働の能率増進と農業労力の保全とを同時に達成し得るが如き施策を講ずること

(四)農業水利計画を確立すると共に之が地方的實施に對しては十分の助成をなすこと

(五)生産施設竝災害防除施設を擴充すること

(六)主要食糧の生産目標を達成し得る農產物價格政策を確立すること

(七)時局に即應せる農業技術の研究を行ふと共に試験研究機關、學校、地方廳、農業團體並萬農家等を總動員し農家の技術向上に努むること

(八)部落農業團體を整備強化すると共に農會技術員の増強を圖ること

### 二、農地利用の強化

(一)農地改良事業の増強を圖ると共に之が爲十分の助成をなすこと

(二)開墾干拓事業を大規模に實施すること

(イ)開墾干拓せる農地は内地の平均農業經營面積

廣大に資するものだらしむること

財團法人同潤會に於いては日本學術振興會の委嘱により東北更新會の協力をも得て竹内芳太郎技師事任の下に昭和十年以來東北地方農山漁村住宅改善調査研究に着手してゐたが満四ヶ年に亘る調査結果の報告も完成され、又右調査研究の結果になる「標準設計」も近く刊行されることとなつてゐる。

本調査は調査員自ら東北六縣の數十ヶ村へ出張、住宅の現状調査、其缺點改善事項を研究すると同時に、他方各六縣に於て素人より三回に亘り懸賞募集を行ひ調査研究の資料を整備する等の方法を以て施行された。

右調査によると山形、青森、岩手の三縣は特に悪く、その多くは、(一)東北地方に特有の六尺四方窓の無い押入れ風の庭室を有ぢ此の庭室に夫婦子供が一緒に寝ることになつてなり、検査の結果一セシチの布片には凡そ千七百の細菌が附着してゐることが判明した。その他(二)土間の一角に設けられた炊事場には流しがなく汚物が溜み蠅や臭氣で耐へられないし、又(三)母屋へ喰ひ込んだ不潔極まる厨をもつてゐること等が指摘されてゐる。

尙、同潤會では今回地元各縣と協力して一縣約二百人づゝの大工に對し順次住宅改善の講習會を開催して農家住宅設計の實際を指導し、また各町村の指導者を調査による農山漁村住宅調査報告に見ても例へば秋田縣に於ては農村住宅現状を以て足るものは僅かに五、四%で、一部修理を要するもの四一・七%、増改築を必要とするものは四〇・六%の多きに上り、一一・三%は人間の住居として全然適せざるものと斷定されてゐる。